

事業所における自己評価結果（公表）

公表日：令和5年 2月13日

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	7	0	国の定めた基準以上の広さを確保し、スペースは児童の特性に応じて適切に配置・利用しております。現在のコロナ禍においては3密を避け、机の配置や児童と職員間の適切な距離に配慮しております。	
	2	4	3	職員配置数は国が基準とする配置数を確保しています。	送迎の時間帯等、職員が事業所外へ出る場合に残留職員が少ない場面がありますので、そのような場合でも安全性を保てる対策を図ってまいります。
	3	4	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	現在、車椅子使用の児童はいませんが、今後受け入れの相談を受けた場合、環境整備、対応について協議検討してまいります。
	4	5	2	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	棚の角や、段差のある場所はコーナガード等を使用してはいますが、一時的な対応箇所もあり、安全に室内で過ごせる環境を今後も検討してまいります。
業務 改善	5	6	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	今後も同様に会議を開き、業務改善に努めてまいります。
	6	7	0	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	
	7	6	1	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	今後も公式webサイトで公開してまいります。
	8	0	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	9	6	1	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	今後も内外を問わず、定期的に研修の機会を設け、職員の資質・能力の向上に努めてまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	10	7	0	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	児童発達支援管理責任者が中心となって児童の現状に合った支援計画を作成し、その都度見直しをおこなっています。また、関係機関との連携を図り、児童の現状と今後の課題に沿った支援計画を作成しております。
	11	7	0	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	法人で作成し、統一されたアセスメントシートを使用しております。
	12	7	0	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援（本人支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	児童の特性や成長状況に合わせた内容へ移行していくことができるよう立案しております。
	13	6	1	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	作成した計画に基づきPDCAサイクルに沿って、分析、評価をおこないながら、職員全員で共通認識を持って日々の支援に反映させております。
	14	7	0	活動プログラムの立案をチームで行っている	児童の特性や課題に応じて、活動プログラムを話し合い、常にチームで立案しております。
	15	7	0	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	習慣化と定着をめざし、繰り返しの療育をおこないますが、日々の記録から進捗を確かめ、児童の発達や成長に適した個別の課題を考えております。職員それぞれの工夫や関わり方に変化をつけ、イベントや季節の製作も取り入れることで、固定化しないよう努めております。
	16	6	1	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	一人ひとりの特性に応じた目標を設定し、個別活動・集団活動を適宜組み合わせる支援計画を作成しております。
	17	7	0	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	毎朝、必ず打ち合わせをおこない、その日の支援の内容や役割分担、環境設定などをおこなっております。また、児童の様子を確認し、共通認識を図っております。
	18	4	3	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	支援終了後には、送迎や退勤時間の差があるため全員参加は難しいのですが、打ち合わせは行い、不在の職員については記録を残し、共有しております。
	19	7	0	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	支援内容やその日の体調等を記録し、気になったことは職員間で共有することで支援の改善や検証に取り組んでおります。
20	7	0	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	定期的にモニタリングをおこない、現状の把握をして見直しの必要性を判断しております。	
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	6	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	今後も発達管が参画し、必要に応じて専門職員の同席も検討してまいります。
	22	5	2	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	担当者会議に参加し、助言を受け、専門機関との連携に努めております。
	23	1	6	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	24	0	7	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	25	7	0	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	移行支援に関しては、担当者会議など、話し合いの場を通してそれぞれの支援内容について情報共有を行うことで相互理解に努めております。
	26	5	2	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	今後利用児童が卒園を迎えることとなった場合は、移行先への十分な情報提供のため書類を整備し、情報提供に努めてまいります。
	27	2	5	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	担当者会議に参加し、助言を受け、専門機関との連携に努めております。
	28	0	7	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	コロナ感染予防の観点から、現時点では児童との交流機会は作れておりません。
	29	0	7	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	今年度はコロナの影響で参加機会はありませんでした。
	30	7	0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	連絡帳を通して療育の様子をお伝えし、療育中に見つけた課題などについて、送迎時や家庭連携時に情報共有ができるよう努めております。
	31	4	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	保護者様から支援についてのご質問・ご相談は、発達支援担当にまずご連絡いただき、必要に応じて保護者様へ個別に寄り添った支援ができるよう努めてまいります。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	32	7	0	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	契約時に重要事項説明書、契約書に基づき説明をおこなっております。内容に変更があった際には保護者様に丁寧なご説明を心掛けております。
	33	7	0	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	保護者様のご意向や、児童の特性、ご家庭の状況を踏まえ、ガイドラインに基づいて作成した児童発達支援計画は分かりやすい内容の作成を心がけ保護者様の同意を得ております。
	34	7	0	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	送迎時や電話等で相談を受けた際には、随時対応をおこない、日頃から相談しやすい環境作りへの配慮にも心掛けております。
	35	1	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	本年度は、感染症予防の観点から、父母の会を開催する機会を持つことができませんでした。
	36	7	0	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	ご相談や申し入れについては迅速に対応し全職員で情報共有しているよう体制を整えております。また、舌先へのご相談窓口も設けており、契約時にご説明しております。
	37	7	0	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	季節ごとのCOMPASSだよりや、公式Webサイトのブログ、毎月事業所より子どもカレンダーを発行しております。子どもカレンダーでは毎月の活動の概要、前月の写真も掲載することで保護者様に療育や活動の様子をお伝えできるよう努めております。
	38	7	0	個人情報の取扱いに十分注意している	法人の定める個人情報保護規則に則って、名前の表示・定額などの配布、事業所外での会話等、全職員十分に注意しており、書類破棄の際にはシュレッダーにかけするなど最新の注意を払っております。また、個人情報ファイルは鍵付き書庫にて保管しております。
	39	7	0	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	児童の特性に適した意思の疎通や情報伝達を使い、保護者様へも専門用語を避けたりやさしい情報伝達を心掛けております。
	40	0	7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	現在までは、地域住民をご招待する等の機会はありませんでした。
	非 常 時 等 の 対 応	41	6	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している
42		6	1	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	定期的に地震、火災、風水害、不審者への対応訓練や避難訓練を実施しております。
43		7	0	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	契約時やその都度で保護者様に十分な確認を行い、職員全体に周知し、把握しております。対応については、児童発達支援管理責任者の責任のもと、的確な対応が行われるよう徹底しております。
44		5	2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	アレルギーについては初回アセスメント時に保護者様から聞き取りをおこない、全職員へ周知・情報共有を徹底し、医師の指示書がある場合は指示書に基づく対応ができるよう努めてまいります。
45		7	0	契約時に身体拘束の禁止を記載しており、生命又は身体を保護するために、やむを得ず必要となる場合については、保護者様の承諾を得るようしております。	
46		6	1	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	虐待防止の研修を実施し、虐待防止についての知識の向上を目指しております。
47		7	0	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	契約時に身体拘束の禁止を記載しており、生命又は身体を保護するために、やむを得ず必要となる場合については、保護者様の承諾を得るようしております。